

【客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要について】

学生の学習意欲を高め学びの質を向上させるために、より厳格な成績評価として GPA 制度を導入する。GPA の算出に際しては、下記に示す基準に従って各科目の評価（到達度評価）を行い、ポイントを算定する。

評価	評点	評価基準	GP
S（秀）	100～90 点	学修目標をほぼ完全に達成するか、傑出した水準に達している。	4.00
A（優）	89～80 点	学修目標を相応に達成している。	3.00
B（良）	79～70 点	不十分な点があるが、学修目標を相応に達成している。	2.00
C（可）	69～60 点	学修目標の最低限は満たしている。	1.00
D（不可）	60 点未満	不合格	0.00
R(認定外)	—	単位認定科目（GPA 対象外）	—

※GPA 計算式：(履修科目の単位数×当該科目の GP) の総和 / 登録科目の総単位数

上記 GPA スコア及び f-GPA (functionai-GPA) は、年次の選択科目（自由科目）の振分け、希望ゼミの優先順位づけ、臨床実習病院の配置等に利活用される。また、奨学金の対象認定にも利用する。

成績通知は学務システムを用いて、学生自身にオンラインで通知され閲覧できる。保護者においては、学生本人の承諾があれば閲覧可能となる(文書通知にも対応する)。